



スポーツを活かした まちづくり

▲4月12日～16日までムラサキパークかさまで開催された「第2回 マイナビスケートボード 日本 OPEN」大会

4月14日にはスポーツ庁の室伏庁官が大会を視察



笠間スポーツコミッションは、令和3年に笠間市とスポーツ団体・民間企業等の構成機関により、スポーツを生かしたまちづくりを推進するため、新たな公民連携機関として設立され、令和4年8月に「一般社団法人笠間スポーツコミッション」（以下、笠間SC）として法人化しました。現在はスケートボードの聖地を目指し、「ムラサキパークかさま」を拠点としたスケートボードやBMXの普及事業を実施しています。また、市のスポーツ資源や観光資源を生かしたツーリズムの実施や、市内の2つのプロスポーツチーム等との連携を通じ、「スポーツで笠間を元気に！！」をモットーに活動しています。

構成機関

- ・笠間市スポーツ協会
- ・（一社）笠間観光協会
- ・笠間市商工会
- ・東日本旅客鉄道（株）水戸支社
- ・（株）ムラサキスポーツ
- ・（株）茨城新聞社
- ・笠間自転車 de 街づくり協会
- ・明治安田生命保険相互会社
- ・（株）茨城県民球団
- ・笠間市

スポーツコミッションって何？



スポーツコミッションとは、地方公共団体、スポーツ団体、民間企業（観光産業・スポーツ産業）等が一体となり、スポーツを通じた持続的なまちづくり・地域活性化に取り組み、スポーツツーリズムの推進、イベントの開催、大会や合宿、キャンプの誘致など、スポーツと地域資源の活用を図る組織のことで。

令和4年度の取り組み

笠間SCでは、令和4年度にアーバンスポーツの大会や普及事業、市民を対象とした健康教室等を開催しました。

1 茨城県知事杯スケートボード大会 in かさま

多くの観客の前で子どもたちにスケートボード競技実践の機会をやることにより、技能およびモチベーションの向上を図るとともに、茨城県を代表するスケートボード大会になることを目指し、「第1回茨城県知事杯スケートボード大会inかさま」を開催しました。

令和4年11月19日、ムラサキパークかさまを会場に、関東近辺から集まった中学生以下の50人のスケーターが4つの部門に分かれ、日頃の練習の成果を競い合いました。レベルの高い技が次々と繰り出され、目が離せない大会となりました。また、サブイベントとして、バスケットボールやボルダリング等のスペースを設け、たくさんの方にスポーツを体験していただきました。



2 BMX Challenge Games KASAMA 2022

BMXの初心者から上級者までを広く募り、普段の練習の成果を披露する場を提供することにより、参加者の競技に対するモチベーション向上と競技人口の増加を図るため、「BMX Challenge Games KASAMA 2022」を開催しました。

令和4年10月29日、ムラサキパークかさまに県内外から46人のライダーが集まり、3つの部門に分かれ技を競い合いました。さまざまな技が飛び出し、会場からは大きな歓声があがりました。今後も「BMX大会=笠間」となるように大会を継続していきます。



3 スケートボード体験会

市内のスケートボード普及を図るため、市内の小学生を対象に体験会を実施しました。2回の体験会に26人が参加しましたが、最初はスケートボードに乗ることもままなりませんでしたが、2時間の体験会で、スケートボードに乗り、前進できるようになりました。参加者からは、「楽しいので、これからも続けていきたい」という声が聞かれました。

4 キッズスケートボード合宿

東京都内から7人の小中学生が、2泊3日の合宿に参加。市内のホテルに宿泊し、スケートボードを学びました。合宿の間には、笠間焼体験や笠間稲荷神社参拝等、市内観光も楽しみました。合宿が終わるころには、参加者全員が障害物を避けて滑ることができるまでに上達しました。合宿後のアンケートでは、「友達と合宿に参加できて楽しかった」「また機会があれば参加したい」「BMXもやってみたい」などの声も聞かれました。





5 スケートボードに関連する商品開発および支援

スケートボードによる地域経済活性化を目指す一環として、市内の笠間焼の作家や飲食店の協力を得て、スケートボードに関連した商品を開発しました。これらの商品は今後、店舗やイベントでの販売を予定しています。詳細については、笠間SCのホームページ内に連絡先が掲載されていますので、個別にお問い合わせください。

- 商品 1 「KASAMA TRUCK」伊藤 珠子
- 商品 2 「スケボーハシオキ」いそべ陶苑
- 商品 3 「スケボーくまさん」河野陶房
- 商品 4 「スケボーコレクション」きらら館
- 商品 5 「スケボークッキー・スケボーパン」森の石窯パン屋さん



6 腰痛予防教室

市民の健康の増進と促進を目的に、地域交流センターいわま「あたご」で、市民向けの腰痛予防教室を週2日のペースで開催しました。参加者の中には、腰痛が改善し、趣味のゴルフができるようになったと喜んでいたり方もいました。ワンレッスン制のため、気軽に参加できると好評です。



7 スポーツ学童

子どもたちの運動不足を解消するため、年長から小学校6年生までを対象に、さまざまな遊びを通して運動能力の基礎となる36の動作の習得を目指し、運動能力向上に繋がる運動遊びを実施しました。参加した子どもたちは、風船や新聞紙等の身近にあるものを使って夢中で遊びました。「運動が苦手だけど大丈夫だろうか」と心配していた保護者の方から、「こんなに身体を動かせることにびっくり!!」と喜ばれました。運動に苦手意識を持つ子どもたちにとっても、遊びを通して運動能力の向上につながるため、保護者の方にも関心を持っていただきました。

8 かさま陶芸の里ハーフマラソン大会

毎年笠間芸術の森公園をメイン会場に開催されている「かさま陶芸の里ハーフマラソン大会」に、実行委員会事務局として準備や運営に携わりました。令和4年12月18日に開催された大会には、1,190人のランナーが参加し、笠間の街を走り抜けました。



今後の主なスポーツ関連 イベントスケジュール（予定）

6月

- 「スケートボードの日」親子体験会：24日(土)

7月

- 「BMXの日」親子体験会：22日(土)

9月

- BMX Challenge Games KASAMA 2023：17日(日)
- プレパリフェス（アーバンスポーツ体験会）：17日(日)
- スケートボード校外学習（未定）

10/11月

- 武道ツーリズム：11月3日(金・祝)～4日(土)
- 第2回茨城県知事杯スケートボード大会inかさま（未定）
- ブレیکن(ブレイクダンス)大会（未定）

12月

- 第18回かさま陶芸の里ハーフマラソン大会：17日(日)

通年

- 腰痛予防教室
- スポーツ学童

腰痛予防教室の日程、予約については、地域交流センターいわま「あたご」へお問い合わせください。
(TEL.0299-57-3357)

イベントの情報については、
笠間SCのホームページで随時更新します。

取り組み紹介



アーバンスポーツの普及について

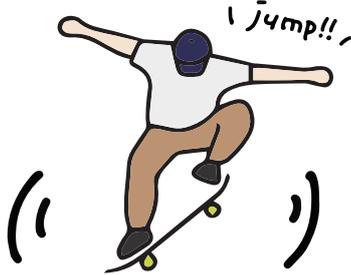
令和3年に開催された東京オリンピックから正式種目になったスケートボード競技での日本人の活躍により、アーバンスポーツの人気はこれまで以上に高まっています。笠間市でも、令和3年に国内最大級のスケートパークとなる「ムラサキパークかさま」が完成して以来、3万人を超える多くの利用者が訪れています。笠間SCでは市内の普及の増加を目指し、スケートボードやBMXの体験会、大会等のイベントを開催していきます。

また、ブレیکن（ブレイクダンス）、ボルダリングなど他のアーバンスポーツについても、大会やイベントを開催し、普及を目指していきます。

プロスポーツチームとの連携

笠間市には、市内を活動拠点としている、ルートインBCリーグの「茨城アストロプラネッツ」、3×3（スリーエックススリー）バスケットボールの「茨城BACK BONE」の2つのプロスポーツチームがあり、それぞれの団体が、笠間市民球場等でのホームゲーム開催のほか、子ども達を対象としたスポーツ教室等の地域貢献活動を行っています。

笠間SCでは、この2つのチームと連携した活動を推進していきます。



知っていますか？ スケートボードの日、BMXの日

皆さんは、6月21日が「スケートボードの日」、7月21日が「BMXの日」ということはご存じでしょうか。

この日は世界中の愛好家が、スケートボード、BMXを思い切り楽しむ日ということで、さまざまなイベントが開催されます。

笠間スポーツコミッションでもスケートボードとBMXの「親子体験会」を実施しますのでぜひご参加ください。

笠間スポーツコミッションの問い合わせ先

一般社団法人 笠間スポーツコミッション
〒309-1611 笠間市笠間2255-3
コワーキングスペースIROHA内
TEL 080-6464-1424
E-mail info@kasama-sc.jp
URL <https://www.kasama-sc.jp>

